

2 多様な民族・文化と人々の生活

○南アメリカの成り立ち

南アメリカの文化：インカ帝国など、(**先住民**)が作った高度な文明が発達

→16世紀にスペインやポルトガルなどの人々が進出、先住民の文明を滅ぼして(**植民地**)をつくる

現在：スペイン語やポルトガル語が話され、キリスト教のカトリックを信仰

南アメリカの民族

植民地時代：先住民やアフリカから連れてこられた(**奴隷**)が働かされる

→先住民と白人の間に子どもが生まれ、(**メスチーソ**)とよばれる混血の住民が増加

19世紀の終わり：イタリア・ドイツなどの移民が増加

20世紀：日本からの移民が増加

→先住民のほか、ヨーロッパやアフリカ・アジアなどのさまざまな人種や民族が共存

<南アメリカの主な言語と人種・民族構成(2018)>

ブラジル		アルゼンチン		コロンビア		ペルー	
ヨーロッパ系	48%	ヨーロッパ系	86%	ヨーロッパ系	20%	ヨーロッパ系	12%
混血	43	混血	7	混血	75	混血	32
アフリカ	8	先住民	3	先住民	1	先住民	52
その他	1	その他	4	アフリカ系	4	その他	4
主な言語	ポルトガル語	主な言語	スペイン語	主な言語	スペイン語	主な言語	スペイン語

○融合から生まれたさまざまな文化

〔リオデジャネイロ(ブラジル)のカーニバル：ヨーロッパとアフリカの文化が南アメリカで融合した祭り

〔アルゼンチンのタンゴ：ヨーロッパやアフリカなどの音楽が混ざり合って生まれた**ぶらう**音楽

○先住民の暮らしと変化

アンデス山脈の周辺(ペルーなど)

〔先住民によるトウモロコシやジャガイモの栽培

〔アルパカなどの放牧

アマゾン川流域：先住民による木の実の採集や(**焼畑農業** **)、漁業などの自給的な生活

※(**焼畑農業**)とは、森林や草原を焼き払い、その灰を肥料として作物を栽培する農業のこと。数年たつと土地がやせるため、別の場所に移動してこれを繰り返す

先住民による固有の文化

→開発や観光地化により、昔ながらの暮らしが変化